

第 42 回北榆会総会報告

ポストコロナで最初の対面開催となった前年に引き続き、第 42 回北榆会総会がホテルリステル新宿にて開催されました。母校の長谷山先生、浅井先生、近野先生、村山先生を含め、50 名を超える北大電気・電子・情報系学科の卒業生の参加を得て盛会でした。

日時：2023 年 11 月 17 日(金) 18:30～21:00

場所：ホテルリステル新宿

1. 総会・講演会 18:30～19:30

- (1) 北榆会会長挨拶 伊藤明男 会長
- (2) 北海道大学情報科学院長挨拶 長谷山美紀 教授
- (3) 北榆会活動・会計報告 滝内邦弘 幹事長

北榆会の伊藤会長のご挨拶と北大情報科学院の長谷山学院長のご挨拶に続き、滝内幹事長が北榆会の活動・会計を報告しました。



伊藤会長挨拶



長谷山学院長挨拶

(4) 講演

講演題目：「北大情報科学と半導体」

講演者：北海道大学情報科学研究院・北海道大学副理事（半導体拠点形成）

村山明宏 教授

村山先生は半導体量子ドット、スピニ機能光デバイス等の次世代半導体ナノ構造・デバイスの研究分野で日本をリードされており、副理事として、北大の半導体に関する全学的な取り組みである「半導体拠点形成推進本部」の副本部長を務められています。ご講演の中で村山先生は半導体技術が我々の日常生活にいかに広範に



村山先生ご講演

浸透しているかを平易にご説明され、北大の半導体に関する施策や人材育成の構想についてご紹介頂きました。現在、ラピダスが5兆円の資金を投じて千歳市に半導体工場を建設しており、2027年には世界最先端の2ナノメートルの製造ラインが北海道に誕生します。世界の注目が北海道に集まる中、非常にホットなトピックスに参加者は熱心に聞き入り、質疑応答も活発に行われました。

2. 懇親会 19:30~21:00

講演会に引き続き、ホテル内の別フロアにて懇親会が開催されました。

今年も70歳以上の大先輩から卒業して間もない若手まで幅広く参加され、乾杯の音頭は電子3期の須田昌夫大先輩に取って頂きました。



須田大先輩の乾杯の音頭



懇親会の様子

懇親会は大いに盛り上がり、最後に参加者全員で円陣を組み「都ぞ弥生」を高唱しました。前口上は恵迪寮OBである古河電工の横山卓弘さんが快く引き受けてくださいり、2019年の第38回総会以来、4年ぶりに「都ぞ弥生」で懇親会を締めることができました。



「都ぞ弥生」の高唱

次回の北榆会総会・懇親会も例年通り11月に開催すべく幹事会で準備を進めております。次回も多くの方々のご参加をどうかよろしくお願ひ致します。2024年秋に、第43回総会・懇親会でお会いできることを楽しみにしております。

(北榆会常任幹事 松本久功記)